

日本共産党 西宮市会議員

佐藤みち子

活動だより 2011年7月 NO.57



議員団控室 Tel.0798 - 35-3368 fax22-7815
自宅 高須町1丁目 1-7-5-206 Tel.42-2856

6月議会

原発問題・防災計画

6月29日から、議会の一般質問が行われました。

3月11日に、東日本大震災がおこり今回は、防災対策や震災に関する質問が多かったのですが、原発問題を真正面から質問したのは、日本共産党市議団だけでした。

防潮堤は大丈夫か？

まっお議員は、震災で破壊された福島県いわき市の防潮堤の例を示した上で、御前浜の防潮堤の問題を取り上げ、「現在の防潮堤では強度や構造上の問題があると思うがどうか」と質問。「南海地震ではM8.4を想定、津波が3mで110分後の到達としているが、M9では、津波が2倍の高さになる。防潮堤は40年が経過し今後根本的な見直しが必要、県に対策を求め、市でも対策をとる」と答弁しました。(裏面に資料)



津波で流されたいわき市豊間

原発事故について市長の見解は？

原発問題を取り上げ、「原発の安全神話は崩れた、もう原発はだめ、やめなあかん」と思わないか。」と質問。市長は「原子力災害はあってはならない。脱原発は時期尚早」と答弁しました。

杉山議員は、真正面から

